

平成30年度 事業報告

1. 事業概要

高齢化が進む中で、地域を支える高齢者の役割が大きくなり、シルバー人材センターへの期待も高まっています。その一方で、事業所の65歳までの定年延長や継続雇用制度の導入等の影響により、入会者の減少が一層進むことが懸念されます。

当センターでは、平成28年度から平成32年度までの5年間の基本目標（努力目標）を定めた「中期基本計画」を策定し、会員数及び受注件数の拡大等に取り組んでいます。

平成30年度の主な取り組みとしては、入会希望者への説明会の回数を増やしたほか、イベントでのリーフレットの配布や市報、地元紙を活用した会員の募集・事業内容を紹介する記事を掲載するなど、会員数の拡大に取り組みました。

また、市から新たに小中学校のグラウンドの芝刈り業務を受注いたしました。

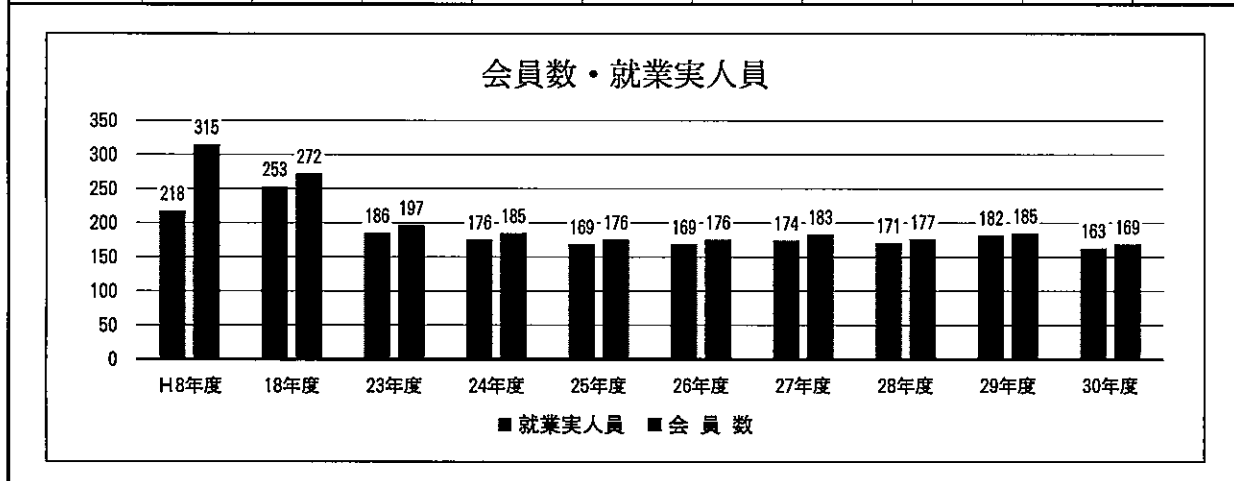
しかしながら、雇用情勢が引き続き改善していることや定年延長、継続雇用制度の導入等の影響もあり、前年度と比較すると会員数は8.6%減の169人、受注件数及び契約金額は、宿直業務からの撤退やゴールデンウィーク及び夏休み時の駐車場管理業務の減、また、会員の高齢化や減少により業務の契約が困難になっており、特に剪定業務は活動できるグループ数が減となったことから、受注件数は7.3%減の2,042件、契約金額は11.0%減の6,247万5千円といずれも減少し、中期基本計画の平成30年度の目標値を達成することはできませんでした。

このような現状を踏まえながら、シルバー事業の重要性とシルバー人材センターに向けられる期待に応えられるように、引き続き、会員数及び受注件数の拡大等に取り組んでまいります。

2. 事業実施状況

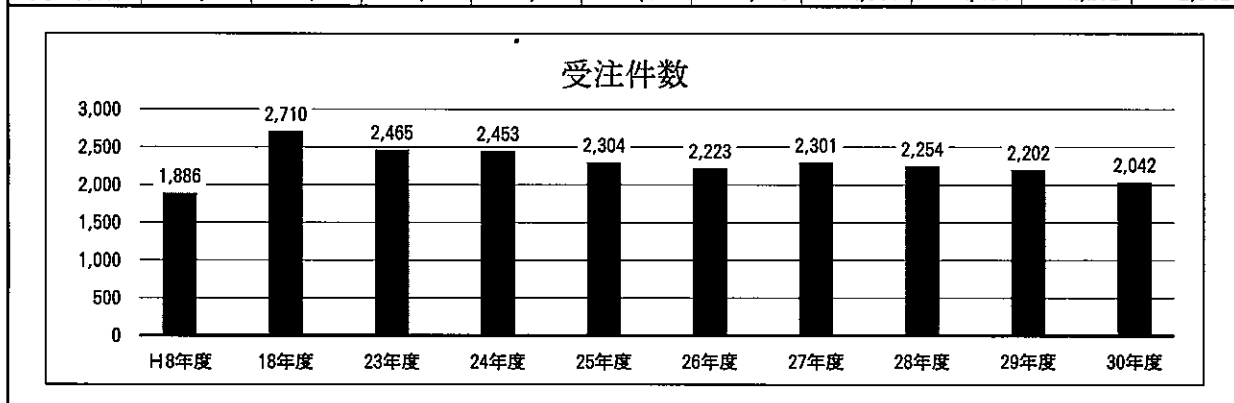
(1) 事業実績の推移

	H 8 年度	18年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
会 員 数	315	272	197	185	176	176	183	177	185	169
就業実人員	218	253	186	176	169	169	174	171	182	163



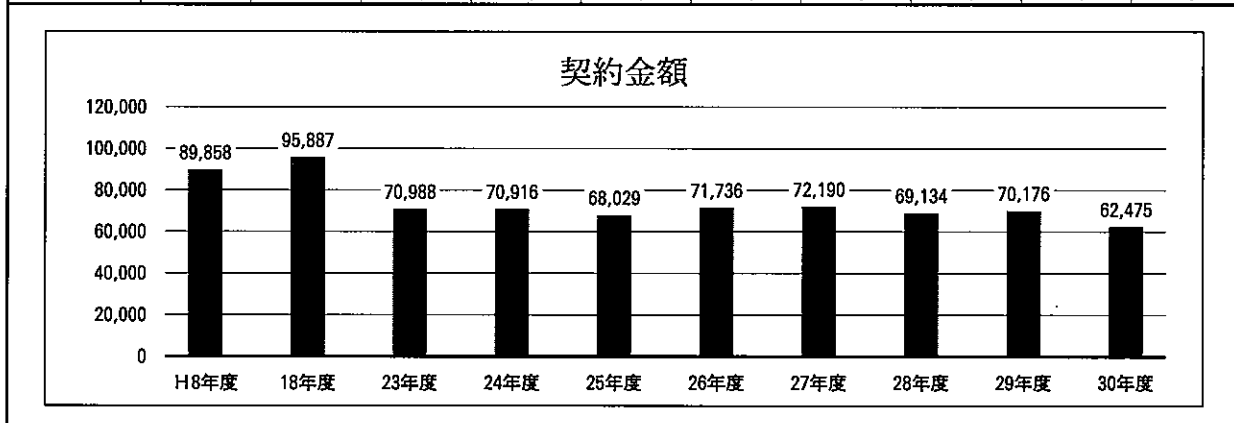
(単位: 件)

	H 8 年度	18年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
受注件数	1,886	2,710	2,465	2,453	2,304	2,223	2,301	2,254	2,202	2,042



(単位: 千円)

	H 8 年度	18年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
契約金額	89,858	95,887	70,988	70,916	68,029	71,736	72,190	69,134	70,176	62,475



(2) 会員の拡大と普及啓発

入会希望でセンターに立ち寄られた市民には、その場で入会説明を行うなど、年間20回の説明会を開催いたしました。

普及啓発については、毎年、JA鳥取西部境港支所主催の農協祭りにおいて、役員や事務局職員が来場者にリーフレットを配布するなどの活動を展開しております。

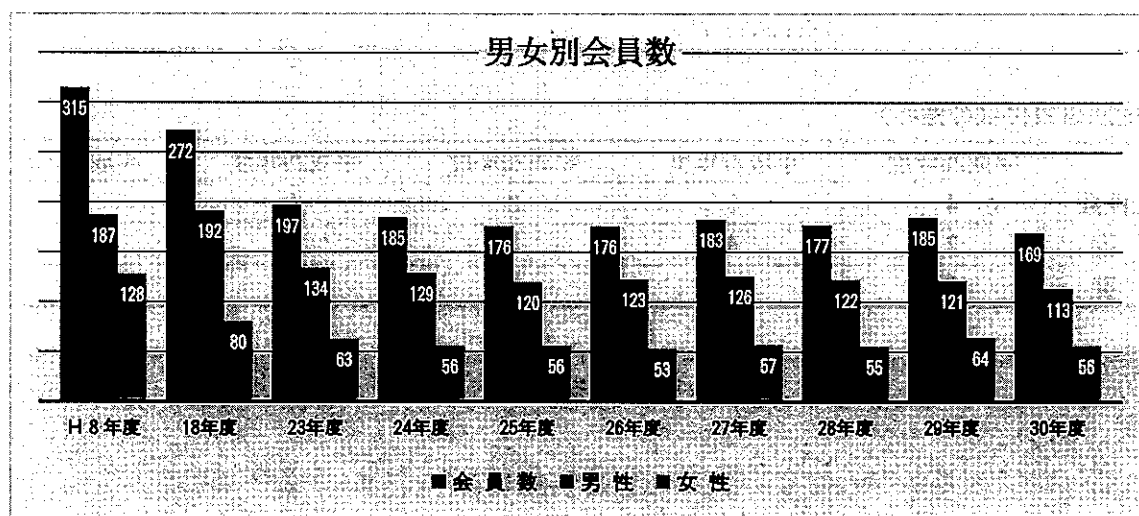
また、会員による障子・襖張替え講習の様様を地元紙へ掲載するほか、センターの事業内容や会員募集の記事を市報に掲載するなど、マスメディアを活用した会員拡大の取り組みを行いました。

また、市社会福祉協議会「浜の里」に協力を依頼し、パンフレット入会の案内を置かせてもらい、入会勧誘に努めました。

〈会員数の推移〉

(単位：人)

	H 8 年度	18年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
会 員 数	315	272	197	185	176	176	183	177	185	169
男 性	187	192	134	129	120	123	126	122	121	113
女 性	128	80	63	56	56	53	57	55	64	56



(3) 安全就業の推進

安全就業については、センターの根幹をなす最重要課題であり、会員自らが安全就業基準を遵守し、安全対策を徹底することで事故防止につなげていく必要があります。

また、無事故就業を目指し、当センターの安全・適正就業推進委員長と理事長、事務局職員及び連合会の安全・適正就業指導員も同行して安全パトロールを行うとともに、連合会の主催による刈払機安全衛生教育講習も実施したところです。平成30年度は、傷害事故1件と賠償事故3件が発生しております。

〈傷害事故発生状況〉

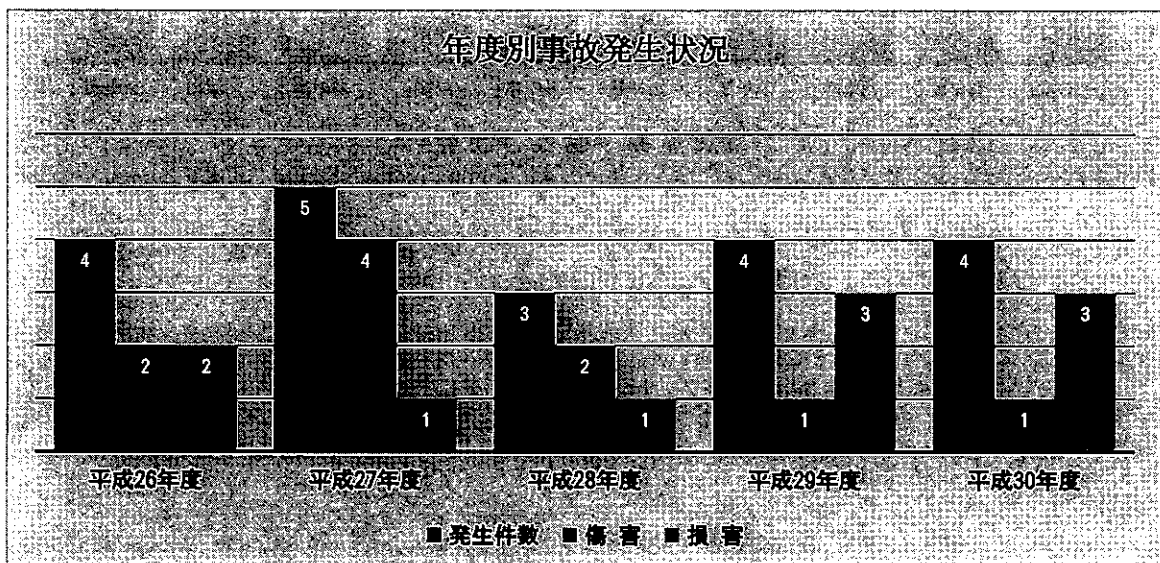
業種	事故発生日	状況	保険金給付額
草刈り (手抜き)	H30. 7.23	作業終了後自転車で側溝に転落し、左手首に栗の棘が刺さった。	8,000

〈賠償事故の発生状況〉

業種	事故発生日	状況	保険金給付額
刈払い	H30. 6.15	刈払い中養生はしていたが、刃のチップが飛んで自動車のリアガラスに当たり、ガラスを破損（2台）。	149,207
	H30. 6.18	刈払機により飛散した小石が、隣家の壁を破損させた。（養生無し。）	450,634
	H30.10.17	刈払機により飛散した小石が、自動車のフロントガラスを破損した。	189,194

〈年度別事故件数の推移〉

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
発生件数	4	5	3	4	4
傷害	2	4	2	1	1
損害	2	1	1	3	3



(4) 財政基盤の確立

○中期基本計画の達成状況

平成28年度から平成32年度までの5年間を本計画の期間とする「中期基本計画」の目標値の設定及び実績については、下表のとおりとなっております。

〈基本目標値（努力目標）〉

区 分	1年目 (H28)	2年目 (H29)	3年目 (H30)	4年目 (H31)	5年目 (H32)	摘 要
正会員数	181 (177)	185 (185)	189 (169)	193	197	前年度比 2%増
就 業 実人員数	172 (171)	176 (182)	180 (163)	185	190	前年度比 2.5%増
受注件数	2,311 (2,254)	2,321 (2,202)	2,212 (2,042)	2,222	2,232	前年度比 10件増
契約金額 (千円)	73,634 (69,134)	75,107 (70,176)	71,570 (62,475)	73,000	74,460	前年度比 2%増

※派遣就業は除く。下段（ ）は実績

※正会員数は、平成28年度定時総会（平成28年5月）時点の177名を現状値として算定、就業実人員数もこれにより按分する。